

平成 27 年 9 月 30 日

各 位

会 社 名 セガサミーホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長  
里 見 治  
( コード番号 6460 東証第一部 )  
問 合 せ 先 執 行 役 員 グ ル ー プ 代 表 室 長  
菊 地 誠 一 郎  
( 電話番号 03-6215-9955 )

## 特別損失の発生および業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 11 日に公表した業績予想（連結）を以下のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、当社は平成 27 年 9 月 30 日開催の取締役会において、タイヨーエレクトリック株式会社（当社孫会社）の構造改革について決議したことに伴い、平成 28 年 3 月期に下記のとおり特別損失が発生する見込みとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

## 記

## ●業績予想について

平成 28 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 200,000	百万円 14,000	百万円 14,000	百万円 11,000	円銭 46.33
今回発表予想 (B)	156,000	6,000	6,500	3,000	12.79
増減額 (B-A)	△44,000	△8,000	△7,500	△8,000	—
増減率 (%)	△22.0	△57.1	△53.6	△72.7	—
(ご参考)前年同期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	158,180	2,731	2,621	△2,805	—

※平成 28 年 3 月期より会計方針の変更を行ったことに伴い、前年同期実績には遡及処理の内容を反映させております。

## 修正の理由

遊技機事業において、一部のパチスロ遊技機・パチンコ遊技機の販売スケジュールを政策的に下期に見直した結果、当第2四半期累計期間における販売台数は、『パチスロ北斗の拳 強敵』や『パチスロ ベヨネッタ』等を販売したパチスロ遊技機が約70千台（前回予想165千台）、『ぱちんこCR神獣王2』や『ぱちんこCRあしたのジョー』等を販売したパチンコ遊技機が約79千台（前回予想110千台）となる見込みです。

エンタテインメントコンテンツ事業においては、主にパッケージゲーム分野において、当初見込んでいた研究開発費及び広告宣伝費等が下期計上となったことから営業費用は期初計画を下回る見込みとなりましたが、遊技機事業における販売スケジュール見直しの影響を補うには至りませんでした。

また、当社においては、平成26年5月9日に「グループ構造改革本部」を設置して以降、主にエンタテインメントコンテンツ事業を中心に収益性の抜本的改善に取り組んでまいりましたが、更なる収益性の改善を実現すべく、遊技機事業において、タイヨーエレクトリック株式会社における希望退職者の募集を含む構造改革の実施を決定いたしました。本施策に伴う退職者は約200名を予定しており、当第2四半期において、早期割増退職金を中心とした特別損失が約18億円発生する見込みとなりました。一方で、人件費の削減及び生産体制・開発体制の効率化を進めることから、翌期以降、年間約20億円の固定費削減を見込んでおります。

以上の結果、当第2四半期累計期間における連結売上高は1,560億円（前回発表予想と比較して440億円の減少）、営業利益は60億円（前回発表予想と比較して80億円の減少）、経常利益は65億円（前回発表予想と比較して75億円の減少）となる見込みです。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては30億円（前回発表予想と比較して80億円の減少）となる見込みです。

なお、上述のとおり、平成28年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正は、期中における一部製品の販売スケジュールの見直しが主因であることから、現段階では平成28年3月期通期連結業績予想に修正はありません。遊技機事業においては、第3四半期に『パチスロ 鬼武者3 時空天翔』、『パチスロ 龍が如く OF THE END』等複数のパチスロタイトルを順次販売してまいります。また、パチンコ遊技機においては、『ぱちんこCR北斗の拳6 天翔百裂』などをはじめ複数タイトルの販売を予定しております。さらに、エンタテインメントコンテンツ事業のデジタルゲーム分野においては、既存主力タイトルが引き続き堅調に推移していることに加え、今期サービスを開始した『オルタンシア・サーガ -蒼の騎士団-』、『モンスターギア』、『戦の海賊』等のタイトルが好調な滑り出しとなっており、第3四半期以降も継続的な収益貢献を見込んでおります。平成28年3月期通期連結業績予想については、それら製品及びサービス等の販売状況、稼働状況を見極めた上で、見通しが明らかになり次第速やかに公表いたします。

また、配当につきましても、中間配当20円、期末配当20円、年間配当40円の予想から変更はございません。

※本資料内に記載した業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上